

## 2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ITパスポート資格取得講座	必修 選択	必修	年次	2年次	開講区分	1 Semester
専攻	国際ビューティビジネス科	授業 形態	演習	単位 時間	4 60	曜日・時限	金曜日 3・4限
教員	田尻 英夫						

### 【到達目標】

- ・ ITを最大限活用して、業務課題の把握と解決力を持つ人材
  - ・ 社会的な基礎知識を備えつつ、職業人として必須のIT力を兼ね備える人材
  - ・ 情報セキュリティ等のITのリスクを理解し、安全に情報収集と活用ができる人材
- こうした人材を目指し、ITを正しく使いこなす技術や正確な知識を身につけ、情報技術を活用できるよう「ITパスポート試験」合格を目指します。

### 【授業の学習内容】

情報処理の資格の一つである、ITパスポート資格試験に合格するための知識を身に付けることができます。

※教員実務経験：ソフトウェア開発会社で実務に携わりながら、コンピューター上級資格を取得後、専門学校へ転職し指導方法を学ぶ。独立後、複数の専門学校講師、一般企業社員研修講師を務め通算25年を超える指導経験を持つ。

日程	授業形態	授業計画・内容
1	1回目	講義 マネジメント系(サービスマネジメント、サービスサポート、ファシリティマネジメント)、用語解説、問題演習
2	2回目	講義 マネジメント系(ファシリティマネジメント、システム監査)、用語解説、問題演習
3	3回目	講義 マネジメント系(システム監査、内部統制)、用語解説、問題演習、マネジメント系復習テスト
4	4回目	講義 テクノロジ系(離散数学、応用数学、情報に関する理論)、技術・用語解説、問題演習
5	5回目	講義 テクノロジ系(情報に関する理論、データ構造、アルゴリズム)、技術・用語講義、問題演習
6	6回目	講義 テクノロジ系(プログラミング・プログラム言語、その他の言語)、技術・用語講義、問題演習
7	7回目	講義 前期復習、中間試験、ノート提出・検査
8	8回目	講義 中間試験解説・評価、テクノロジ系(プロセッサ、メモリ、入出力デバイス)、技術・用語講義、問題演習
9	9回目	講義 テクノロジ系(システムの構成、システムの評価指標、オペレーティングシステム)、技術・用語講義、問題演習
10	10回目	講義 テクノロジ系(オペレーティングシステム、ファイルシステム、オフィスツール)、技術・用語講義、問題演習
11	11回目	講義 テクノロジ系(オフィスツール、オープンソースソフトウェア、コンピュータ・入出力装置)、技術・用語講義、問題演習
12	12回目	講義 テクノロジ系(ヒューマンインタフェース技術、インタフェース設計、マルチメディア技術)、技術・用語講義、問題演習
13	13回目	講義 テクノロジ系(マルチメディア応用、データベース方式、データベース設計)、技術・用語講義、問題演習
14	14回目	講義 テクノロジ系(データベース設計、データ操作、トランザクション処理)、技術・用語講義、問題演習
15	15回目	講義 前期復習、期末試験、ノート提出・検査

準備学習 時間外学習	準備： 時間外学習：授業のノート整理、項目の復習、過去問題の演習
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●取組姿勢：40点(学習に対する取組姿勢)</li> <li>●課題：30点(課題提出状況)</li> <li>●習熟度：30点(到達目標に対する成長具合や習熟度)</li> <li>◇出席：別途規定(出席率2/3を下回る場合は単位認定はなし)に基づきます。</li> <li>◇合否：60点以上で合格</li> </ul>
受講生への メッセージ	授業内容は毎回必ずもれなくノートを取ってください。ITパスポート試験取得を通じ、コンピュータの広範な知識と職業人としての利用技術を証明し、就職活動をより有利に進めましょう。

【使用教科書・教材・参考書】 □